科 目 名	人文学講読演習Ⅳ１０－２					単位	2.0
担当教員	小田　則子						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	5210

●授業のテーマ
「中国六朝時代の小説『世説新語』の世界を学ぶ」

●到達目標
漢文訓読の初歩的作法を身につける。中国六朝時代の思想と文化を理解する。

●学習内容(授業概要)
『世説新語』は、六朝の宋の王族であった劉義慶のサロンに集まった文人たちが編纂した書物で、後漢末から三国・西晋・東晋までの名士の逸話や言行が書き留められている。この書物は統一王朝なき戦乱の世を生きた文人・貴族たちの価値観を表現したものでもある。
授業では「世説新語』の返り点のついた原文を用いて、訓読し、現代語訳する作業を行う。また六朝時代の歴史的、文化的、思想的背景について解説する。

●学習内容(授業計画)
１『世話新語』の解題。
２授業の進め方についての説明と担当の割り振り。
３黜免第二十八（官位を落されたり免職された話）①語句の解釈。
４　　〃　　②訓読。
５　　〃　　③現代語訳。
６倹嗇第二十九（過度に吝嗇な行為）①語句の解釈。
７　　〃　　②訓読。
８　　〃　　③現代語訳。
９汰侈第三十（過度に豪奢で浪費的な行為）①語句の解釈。
10　　〃　　②訓読。
11　　〃　　③現代語訳。
12 忿狷第三十一（短気で癇性な人々の言動）①語句の解釈。
13　　〃　　②訓読。
14　　〃　　③現代語訳。
15 まとめ

●準備学習・事後学習の内容
準備学習：受講者は担当箇所について、入念な下調べ（語句を調べる、訓読、現代語訳）を準備する。
事後学習：授業で担当した箇所のまとめを提出する。

●成績評価方法・基準
平常点（出席、授業中の口頭発表など）５０％、期末試験５０％。

●テキスト（必携）

授業時に配布。

●参考文献／その他
授業中に随時紹介する。

●履修上の注意
漢和辞典を用意すること。